

新 花巻市誕生

平成18年1月1日、花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町は合併し、新「花巻市」が誕生しました。人口約10万6千人。県央の拠点都市として、さらなる飛躍を目指し、花巻市の新たな歴史が始まります。

早池峰の風薫る

安らぎと活力にみちた

イーハトーブはなまき

新「花巻市」誕生を迎え



新年、おめでとございます。新しい年を迎えた平成18年1月1日、花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町が合併し、新「花巻市」が誕生いたしました。生活圏、経済圏、文化圏を共にする4市町は、平成16年7月、花巻地方合併協議会を設置し、魅力あふれる県央の拠点都市を目指し、多方面にわたる協議を建設的かつ真摯に行い、この新しい門出を迎えることができました。

新市の誕生にあたり、市民の皆様の深いご理解と多大なご協力に心から感謝申し上げますとともに、多くの関係機関、関係団体、関係者の格別のご指導、ご尽力に心から敬意と感謝の意を表するものであります。新「花巻市」は、人口10万6千人、面積908.32平方キロメートルを有する県央の拠点都市として、それぞれの地域が持つ資源が有効に活用され、地域の総合力の飛躍的な向上が期待されますとともに、効率的な行財政運営により、ますます多様化する行財政需要に対応したサービスの提供が可能になるものと存じております。また、四季折々に鮮やかな彩りをなす豊かな自然環境に恵まれ、特色ある郷土芸能や伝統文化などいしえの風が薫るこの地に、さまざまな交流の原点として、新たな風を巻き起こす都市の建設を目指すものであります。

このため、新市建設計画では、宮沢賢治が思い描いた豊かな地域社会の姿である「イーハトーブ」を目標に、市民の皆様が安心して暮らすことができるまちの実現のため、これまでの4つの市町が心をひとつにし、新市の将来像「早池峰の風薫る安らぎと活力にみちたイーハトーブはなまき」を目指し、力強く歩んで参ります。

今後とも市民の皆様や関係者の方々には、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新「花巻市」発足のごあいさつといたします。

花巻市長職務執行者

飛辺 勉

